

一般国道 20 号道路台帳調書総括表

別紙様式第1号

東 京 国 道 事 務 所

整理番号		図面对照番号		20-1~20-55																	
道路の種類		一般国道		路線名		20号		道路管理者		関東地方整備局長											
路線の指定年月日、番号				昭和 27年 12月 4日 第 477号				指定の該当条項		道路法第5条第1項											
起 点		中央区日本橋 (0 k 000)						主要な経過地		千代田区(霞ヶ関1丁目) 新宿区 渋谷区・杉並区・世田谷区											
終 点		世田谷区給田3丁目26 (19 k 581)																			
路線の延長		19,581m																			
路線の延長の内訳	共用されている区間の延長		実延長		16,587m				共用開始の区間及び年月日		昭和30年 7月 2日東京都告示第611号及び 昭和62年 12月 26日建設省告示第2223号										
			重複延長		0m																
	併用されていない区間の延長		0m																		
	実延長の内訳	道路		トンネル		橋				渡 船 施 設											
		m		個数		延長 (m)		種類		個数		延長 (m)		渡 船 場		渡 船					
		14945.577		1		842.6		永久橋		13		798.823		個 数		延長 (m)		船 数		運行距離 m	
								木橋													
								混合橋													
								計		13		798.823									
		車道の幅員		9.0m以上				5.5m以上 9.0m未満				4.0m以上 5.5m未満				4.0m未満					
路面の種類																					
舗 装 道		16587m				m				m				m							
砂 利 道		m				m				m				m							
計		16587m				m				m				m							
自動車交通不能区間の延長		m								交 差 の 方 式				個 数							
路線の敷地の面積	国 有 地		地 方 公 共 団 体 有 地		民 有 地		計		鉄道又は新設軌道との交差		立 体 交 差		跨 道								
	538,516.50㎡		78,301.28㎡		7,398.65㎡ その他 502.26		624,718.69㎡						跨 線		3						
											平 面 交 差										
最小車道幅員		箇 所		最小曲線半径		箇 所		最急縦断勾配		箇 所											
14.00		17 k 208~19 k 285						-5.495%		8 k 5934~8 k 660											
有料道路	区 間		延 長		管 理 者		根 拠 条 項		料 金 徴 収 期 間												
	延長の内訳		道 路		トンネル		橋		渡 船 施 設												
			m		個数		延長 (m)		個数		延長 (m)		延 長								
		9.0m以上		m		5.5m以上 9.0m未満		m		4.0m以上 5.5m未満		m		4.0m未満		m					

別紙様式第1号(裏面)

道路と効用を兼ねる主要な工作物 ・東京都市計画都市高速鉄道第13号線の施設の一部
軌道その他主要な占用物件の概要 JR 小田急電鉄 京王帝都電鉄
その他特記すべき事項
調製(改定)の年月日

路 線 名	一 般 国 道 20 号	バイパス				図面対照番号		20-1～20-55		完成図整理番号		事務所名		東 京 国 道 事 務 所			
区 間	交通情勢	幅 員 (メートル)						延 長 (メートル)					通 加 延 長 (メ ー ト ル)		路面の 種 類	備 考	
		車 道	歩 道		分 離 帯	路 肩		道 路	トンネル	橋	渡 船 施設	計					
千代田区霞ヶ関 2丁目1-1 (2 k 994) ～ 新宿区内藤町 1丁目2 (7 k 075)		23.80 ～ 55.05	左	右	0.00 ～ 17.78	左	右	4036.60		44.40		4081.00	4081	00	A S		
			2.25	3.50													
			6.25	7.87													
新宿区内藤町 1-2 (7 k 075) ～ 新宿区内藤町 11-14 (7 k 9176)		14.75	4.80	18.20	0.50	0.50	842.60			842.60		4923	60	A S			
新宿区内藤町 11-14 (7 k 9176) ～ 新宿区新宿4丁目 2-9 (8 k 318)		19.00 ～ 27.10	3.50	3.50	1.00 ～ 4.50	0.35	0.35	400.40			400.40	5324	00	A S			
			10.20	18.45													

路 線 名	一 般 国 道 20 号	パイパス			図面 対 照 番 号		20-1～20-55		完成図整理番号				事 務 所 名		東 京 国 道 事 務 所		
区 間		交 通 情 勢	幅 員 (メートル)					延 長 (メートル)					通 加 延 長 (メ ー ト ル)		路面の 種 類	備 考	
			車 道	歩 道		分 離 帯	路 肩		道 路	トンネル	橋	渡 船 施設					計
新宿区新宿4丁目 2ー9 (8 k 318) ～ 渋谷区代々木 2丁目9ー2 (8 k 688)			19.00 ～ 28.28	左	右	1.05	左	右	120.087		249.913		370.00	5694	00	A S	
				3.50	3.50		0.35	0.35									
渋谷区代々木 2丁目9ー2 (8 k 688) ～ 渋谷区代々木 4丁目30ー3 (9 k 683)			23.90 ～ 30.68	4.65	3.45	1.47 ～ 3.40			995.00			995.00	6689	00	A S		
				7.00	10.6 2												
渋谷区代々木 4丁目30ー3 (9 k 683) ～ 渋谷区笹塚一丁目 64 (12 k 539)			13.16 ～ 29.52	3.40	3.41	3.45 ～ 17.00			2651.65		204.35		2856.00	9545	00	A S	
				4.95	7.52												

[illegible]

トンネル調書(総括)

路線名		一 般 国 道 20 号		バイパス		距 離 標		7.075 kp ～ 7.917 kp						事務所名		東 京 国 道 事 務 所					
整理 番号	図面 対照 番号	ふりがな トンネル名	場 所 (kp)	延 長 (m)	幅 員 (m)							有 効 高 (m)	拱 (cm)	側壁 (cm)	附帯設備の有無			建 設 年 次	施 行 工 法	備 考	
					型式	全幅員	車道	歩 道		路 肩	中 央				排水 設備	照明 設備	安 全 施設等				
								上り	下り												
1	20-14 ～ 20-17	しんじゅくぎょえん 新宿御苑トンネル	自 新宿区内藤町 1-2 至 新宿区内藤町 11-14	842.60	2経間 ラーメン ボックス	22.50	13.00	一	一	2.00	一	4.60	90	100	有	有	有	平成 三年			

注) 1 備考欄には、トンネルの保全の現状、その他のトンネルの維持管理上必要な事項を記載すること。
2 拱及び側壁は厚さを記入すること。
3 備考欄に縦断勾配と待避場所の有無を記入すること。
4 施工工法欄には、シールド工法：シ NATM工法：N 開削工法：開 等を記入する。

第四表

橋 調 査

図面 対照 番号	名称	箇所	延長	幅員					面積	橋種及 び型式	建設 年次	耐荷 (設計) 荷重	現況	備考
				車道	歩道			路肩						
					左	右	計							
20-9～10	四ツ谷見附跨線道路橋	東京都千代田区麹町6丁目5	44.4	25.3	5.5	5.5	12.0	1.8	1,776.0	鋼方杖ラーメン桁	1991	TL-20 (TL-20)	通行制限 無し	
20-19	新宿跨線橋(取付部)	東京都新宿区新宿4丁目～ 渋谷区千駄ヶ谷5丁目	108.8	19.5	9.6	10.3	19.9	1.0	3,459.4	鋼3径間連続鋼床版鈑桁橋1連 4径連続RCラーメンT桁橋1連 4径間RCラーメン橋1連	1975 2012 2016	B活荷重 (TL-20)	通行制限 無し	
20-19	新宿跨線橋(ランプ)	東京都渋谷区千駄ヶ谷5丁目	12.4	16.9	0.0	0.0	0.0	1.0	247.2	単純鋼床版鈑桁橋1連	2016	B活荷重 (TL-20)	通行制限 無し	
20-19	新宿跨線橋(歩行者 デッキ)	東京都渋谷区千駄ヶ谷5丁目	38.9	0.0	0.0	14.4	14.4	0.0	320.0	歩行者デッキ 鉄骨造 ラーメン構造	2016	群集荷重5.0N/M (TL-20)	通行制限 無し	橋梁扱いとしない
20-19	新宿跨線橋(上り)(下 り)	東京都渋谷区千駄ヶ谷5丁目 ～新宿区西新宿1丁目	126.9	19.5	14.9	12.3	27.2	1.0	2,011.0	3径間連続鋼床版箱桁橋	2016	B活荷重 (TL-20)	通行制限 無し	
20-19	新宿跨線橋(上下)	東京都新宿区新宿3丁目	25.0	24.0	6.0	10.0	16.0	0.7	1,017.5	3径間連続鋼鈑桁 PC単純桁 RC床版桁	1924	TL-20 (TL-20)	通行制限 無し	
20-24	初台陸橋	東京都渋谷区初台1丁目	20.4	37.5	1.0	1.0	2.0	0.0	819.6	鋼道路橋 単純鈑桁	1974	TL-20 (TL-20)	通行制限 無し	
20-29～30	幡ヶ谷陸橋(下り)	東京都渋谷区幡ヶ谷1丁目	376.3	7.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2,727.8	道路橋 単純合成鈑桁 単純PS桁(11連) 3径間連続PS桁	1972	TL-20 (TL-20)	通行制限 無し	
20-29～30	幡ヶ谷陸橋(上り)	東京都渋谷区幡ヶ谷1丁目	376.3	7.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2,727.8	道路橋 単純合成鈑桁 単純PS桁(11連) 3径間連続PS桁	1972	TL-20 (TL-20)	通行制限 無し	
20-33	大原陸橋	東京都世田谷区大原2丁目	19.6	24.5	3.5	3.5	7.0	2.2	676.0	単純鋼床版鈑桁橋	1968	TL-20 (TL-20)	通行制限 無し	
20-35～36	松原和泉陸橋(上り)	東京都杉並区和泉2丁目	308.86	6.5	0.0	0.0	0.0	0.75	2,548.1	単純PCプレテン中空床版橋3連 単純合成鈑桁橋7連	1972	TL-20 (TL-20)	通行制限 無し	
20-35～36	松原和泉陸橋(下り)	東京都世田谷区松原1丁目	307.94	6.5	0.0	0.0	0.0	0.75	2,540.5	単純PCプレテン中空床版橋3連 単純鋼溶接合成鈑桁橋7連	1972	TL-20 (TL-20)	通行制限 無し	
20-36	松泉橋	東京都世田谷区松原1丁目 37-12	18.84	37.22	2.0	3.8	5.8	4.5	922.0	PC道路橋 PC単純ボーステンT桁	1972	TL-20 (TL-20)	通行制限 無し	

- 註 1 耐荷荷重の欄には、一車線当りの通行することができる最大車両の総重量を記載すること。
 2 現況の欄には、自動車交通不能又は荷重制限に関する事項を記載すること。
 3 備考の欄には、橋の保全の状況その他橋の管理上必要な事項を記載すること。

第四表

橋 調 査

図面 対照 番号	名称	箇所	延長	幅員					面積	橋種及 び型式	建設 年次	耐荷 (設計) 荷重	現況	備考
				車道	歩道			路肩						
					左	右	計							
20-46	20-1号橋	世田谷区上北沢4-24-10 (16.448kp)	3.00m	16.60m	4.20m	5.50m	9.70m	×	78.9㎡	RC道路橋 RC床版桁	昭和37年 (推定)	TL-20 (TL-20)		
20-46	20-2号橋	世田谷区上北沢4-31-10 (16.657kp)	2.00m	16.60m	4.20m	5.00m	9.20m	×	51.6㎡	RC道路橋 RC床版桁	昭和37年 (推定)	TL-20 (TL-20)		
20-50	20-3号橋	世田谷区南烏山3-13-15 (17.949kp)	3.30m	10.04m	3.00m	3.20m	6.20m	×	53.6㎡	RC道路橋 RCボックスカルバート	昭和37年 (推定)	TL-20 (TL-20)		
20-50,51	20-4号橋	世田谷区北烏山3-1-9 (18.010kp)	4.07m	14.00m	3.00m	3.00m	6.00m	×	81.4㎡	RC道路橋 RCボックスカルバート	昭和37年 (推定)	×		
20-53	20-5号橋	世田谷区南烏山6-18 (18.931kp)	3.60m	14.00m	3.00m	3.00m	6.00m	×	72.0㎡	RC道路橋 RC床版桁	昭和37年 (推定)	×		

註 1 耐荷荷重の欄には、一車線当りの通行することができる最大車両の総重量を記載すること。
2 現況の欄には、自動車交通不能又は荷重制限に関する事項を記載すること。
3 備考の欄には、橋の保全の状況その他橋の管理上必要な事項を記載すること。

様式第5

鉄道等との交差調書（総括）

路 線 名		一 般 国 道 20 号		バイパス		図面対象番号		20-9	
-------	--	--------------------	--	------	--	--------	--	------	--

注)1 管理区分及び写真添付で現状を明確にした一般図(1/500)を添付すること。
2 備考欄には、平面の場合は種別、立体の場合は防護施設の有無等を明示すること。
3 交差方式欄には、平面、立体の別と立体の場合の跨線、跨道の別を記載すること。